MFA コミュニケーション用メールテンプレート

これらのメールテンプレートは、Salesforce パートナーが Salesforce の MFA 要件、Salesforce の自動有効化および適用の計画、MFA への準備について顧客に伝えるために使用できるよう作成されたものです。

* [**テンプレート 1**](#mfa_email_template_1): この通知を使用して、組織の MFA が有効化される時期を顧客の管理者や関係者に知らせます。⎯このテンプレートは、Salesforce の自動有効化について事前に通知する場合にも、自動有効化の前に MFA を有効にする場合にも使用できます。
* [**テンプレート 2**](#mfa_email_template_2): このドリップメールキャンペーンのサンプルを使用して、顧客のユーザーが MFA を使用してログインする準備を進めます。

テンプレート 1: 管理者および関係者への MFA 開始日のお知らせ

このテンプレートの使用方法:

このメールは、Salesforce が組織へのダイレクトログインに対して送信する MFA 自動有効化に関する通知を基にしています。通常、このメールは MFA を有効化する 30～60 日前に顧客に送信します。

* 顧客側で MFA の有効化を行う場合は、このテンプレートを使用して、MFA 要件、Salesforce の自動有効化および適用の計画、顧客自身で MFA を有効にする方法を顧客に知らせてください。
* 貴社が顧客の組織を管理し、顧客の MFA を事前に有効にする計画がある場合は、このテンプレートを編集してロールアウト計画とスケジュールを伝えてください。

このメールにはプレースホルダが含まれており、メッセージや詳細を調整できます。プレースホルダは [角かっこと赤色のテキスト] で示されています。

**ヒント**:

* これらのメールをカスタマイズして顧客に送信し、貴社が開催を予定しているイネーブルメントセッションや、チームが作成した MFA の有効化に関するリソース、オンボーディングリソースなど、より詳しい情報やヘルプ記事をどこで確認できるかを知らせることができます。テンプレートには Salesforce が作成したリソースへのリンクが用意されていますが、それらのリンクをそのまま使用しても、削除しても構いません。
* メールは最も開封率の高い火曜日から木曜日の間に送信するのがベストプラクティスです。

**メール: MFA が有効化される時期と準備方法を知らせる**

件名:

[リリース名または日付] から [製品名] 組織の多要素認証(MFA) が導入されます

本文:

[名前] 様

ご存じのように、[製品名] は Salesforce のテクノロジーを基盤としています。Salesforce では多要素認証 (MFA) の使用が求められるようになり、利用者の MFA を有効にする手続きが進められています。これにより貴社の [製品名] 組織の MFA が [リリース名または日付] から自動的に有効になることをお知らせします。今後、[製品名] にアクセスする際には MFA を使用することが契約上義務付けられます。この要件についての詳細は、「[Salesforce 多要素認証に関する FAQ](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=000388806&type=1)」を参照してください。

**Salesforce が MFA を必須とする理由:**

脅威の状況は常に変化しており、企業の業務を停止させ、消費者のセキュリティの弱点をつく攻撃は増加の一途をたどっています。MFA は、ログインセキュリティを強化し、セキュリティ上の脅威からビジネスやデータを保護するための最も簡単で効果的な手段と言えます。

MFA は、ログイン時に 2 つ以上の証拠 (または「要素」) を提示してユーザーが本人である証明を求める安全な認証方法です。1 つの要素は、ユーザー名やパスワードなど、ユーザーが知っている情報です。もう 1 つの要素は、ユーザーが持っている本人検証手段 (認証アプリケーション、セキュリティキーなど) です。複数の種類の要素を繋ぎ合わせることで、MFA にはフィッシング攻撃やアカウント乗っ取りなどの脅威が成功するハードルを上げる効果があります。MFA の仕組みについての詳細は、こちらの[短い動画](https://salesforce.vidyard.com/watch/Zs9r7CyxF6Wu9rfNmMnmFf)をご覧ください。

**MFA 自動有効化に向けた準備**

貴社の組織は、[Salesforce メジャーリリース名] リリースのロールアウト時に実行される自動有効化フェーズに含まれています。このアクションにより、ユーザー名とパスワードを使用して直接ログインするすべてのユーザーに対して MFA が有効になります。

MFA 自動有効化についての全詳細は、こちらの[記事](http://click.mail.salesforce.com/?qs=3e6803cb6be010dd859b550a900cd02189719ed0de4b23246bd7c2aeedb842c4d79ca1ec7de5511af4a03c8041be45a07428ae5a7cf49794)を参照してください。ここでは、有効化した後の影響についての概要を説明します。

* MFA の自動有効化は、[リリース更新のメカニズム](https://help.salesforce.com/s/articleView?id=sf.release_updates.htm)を通じて行われます。組織の MFA 自動有効化リリース更新は [設定] の [リリース更新] ノードに現在表示されおり、[Salesforce メジャーリリース名] で実行されます。
* このリリース更新が実行されると、Salesforce 組織の設定で **[Salesforce 組織へのすべての直接 UI ログインに多要素認証 (MFA) が必要]** が有効になります。
* 組織が自動有効化されると、ユーザーはログインするたびに MFA 検証方法を入力するよう求められます。検証方法がまだない場合は、検証方法を登録する手順が案内されます。
* 30 日間の猶予期間があり、その間ユーザーは登録をスキップして MFA を使用せずにログインできます。猶予期間は組織の自動有効化が行われた日に始まり、組織のすべてのユーザーに対して同じ 30 日の期間が適用されます。
* Salesforce システム管理者は任意で MFA を一時的にオフにすることができます (今後 Salesforceが MFA を適用するまで)。

すべてのダイレクトログインに対して MFA を有効にするために、Salesforce では、MFA 要件をすでに満たしている組織や、Salesforce アクセスにシングルサインオン (SSO) を使用している組織を含め、すべての本番組織に MFA リリース更新を適用していきます。なお、このリリース更新は SSO で行われるログインには影響しません。

**自動有効化前の重要なステップ**

MFA 要件から除外される一部のユーザー種別については、MFA リリース更新の影響を受けないように、Salesforce システム管理者が手動で除外する必要があります。組織への [Salesforceのメジャーリリース名］ のロールアウトが実行される前に、このような除外ユーザー種別があるかどうかを確認し、そのアカウントについて MFA を免除するための手順をとってください。詳細は、Salesforce ヘルプの「[MFA からの除外ユーザーの除外](http://click.mail.salesforce.com/?qs=3e6803cb6be010ddeb61e48d43a9fa791dd23cc44985ca7647cffa9c42cc4f22cef9f07997c78300d6021600f687fe7503249b002f47daf7)」を参照してください。

**今すぐ MFA を有効にしましょう!**

データを保護し、自動有効化の実施時にユーザーに混乱が生じる可能性を避けるために、[できるだけ早く貴社で MFA を有効にする](http://click.mail.salesforce.com/?qs=3e6803cb6be010dd7f22920c4b004d7a57f1e887c2788c4b346c608cab017610a8fe9d48ecaf3d5eca914b7071f8a1ad6563c48a9067686c)ことをお勧めします。MFA の有効化は、ほんの数分で完了します。また、「[MFAロールアウトパック](http://click.mail.salesforce.com/?qs=3e6803cb6be010ddf736dfeb169ae352ebab07e11c615ee511b7b71445154797d516ca079c2aa95c17403ccdfa1b046396d6c1d4f1f5fab1)」では、ユーザーの準備に必要となるものがすべて提供されています。

**詳細情報を取得**

MFA ジャーニーに役立つリソースが用意されています。

* MFA 要件についての詳細は、「[Salesforce 多要素認証に関する FAQ](http://click.mail.salesforce.com/?qs=3e6803cb6be010dd15a016a544cebeec605fa238f5fe4e273a3562843c564046a78f13dc6a78567cee4548742ab2008007693e71963face1)」をブックマークして参照してください。このリソースは、定期的に最新の情報で更新されます。
* すべての Salesforce 製品の自動有効化と適用のマイルストンの最新状況を把握するには、「[多要素認証 (MFA) 適用ロードマップ](http://click.mail.salesforce.com/?qs=3e6803cb6be010dd8571ccda7476d28a586d26aff760e887fc940b030abe9813b6ea7a6735b70bca5de7e8df247cc81e268254e263cbccf0)」を確認してください。
* 貴社が計画している実装が要件の条件を満たしていることを確認するには、[MFA 要件チェッカー](http://click.mail.salesforce.com/?qs=3e6803cb6be010ddc3071b48a443147ead35f30f9eb2789fc1d7df4c850e2c6ac91e6b1e6f84e7cab8bdaf0a4a30199fd711e3bbe4675c8c)を使用してください。
* Salesforce のセキュリティエキスパートから質問の回答やアドバイスを得るには、[「MFA – Getting Started」 Trailblazer Community](http://click.mail.salesforce.com/?qs=3e6803cb6be010dd95a70238744760edb320306d0a40cf5ef5f8adf19156f6c99fa87774698bad57dbba882e49488c1f76507d4796043495) のトレイルに参加してください。

重要なビジネスデータとサービスの機密性、安全性、および可用性を維持するためにご協力いただきありがとうございます。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

[会社名]

テンプレート 2: ユーザーへの MFA ドリップメールキャンペーン

このサンプルドリップメールキャンペーンは、多要素認証 (MFA) について顧客のユーザーを教育し、MFA の導入または Salesforce によって行われる MFA の自動有効化について認識を高めるために使用できます。このテンプレートは、顧客が Salesforce の MFA サービスを使用することを想定していますが、SSO ID プロバイダの MFA サービスを利用する場合にも活用できます。

これらのメールにはプレースホルダが含まれており、実際のロールアウトの詳細を追加できます。プレースホルダは [角かっこと赤色のテキスト] で示されています。

MFA メールキャンペーンの頻度は適宜決めてください。1 週間でドリップキャンペーンを実施することも、数週間かけて段階的にメールを送信することもできます。以下は、1 か月間のキャンペーンのスケジュール例です。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **導入 4  週間前** | **導入 3  週間前** | **導入 2  週間前** | **導入 1  週間前** |
| メール 1 | メール 2 | メール 3 | メール 4 |

**ヒント**:

* メールをカスタマイズして、トレーニングセッションのリマインダーやヘルプの入手方法などを記載してください。テンプレートには Salesforce リソースへのリンクが記載されており、それらリンクをそのまま使用したり、独自に用意した資料に差し換えたりできます。テンプレートでは、MFA ロールアウトパックに含まれるオンボーディングリソースも推奨しています。
* メールは最も開封率の高い火曜日から木曜日の間に送信するのがベストプラクティスです。

**メール 1: MFA 導入のお知らせと MFA の概要**

件名:

予告: 多要素認証によってログインセキュリティが強化されます

本文:

[名前] 様

[社名] では、業務データとお客様のデータの保護を非常に重要視しています。サイバーセキュリティの脅威は増加の一途をたどり、手口も巧妙化している今、強力なセキュリティ手段を導入してログインセキュリティを強化することは、かつてないほど重要になっています。そのため、[日付] に貴社の [製品名] アカウントに対して多要素認証 (MFA) を導入することに決定いたしました。

**MFA を利用する理由**

フィッシング攻撃やアカウント乗っ取りのリスクは高まる一方であり、皆さまのプライバシーや会社のセキュリティはリスクにさらされています。これらの脅威の前では、ユーザー名とパスワードだけでは十分な保護を実現できません。MFA は、パスワードに加えて、ログインしようとしているユーザーが本人であることを確認するための追加の検証手段を使用して脅威を抑え込みます。MFA の概要と仕組みについては、こちらの[短い動画](https://salesforce.vidyard.com/watch/Zs9r7CyxF6Wu9rfNmMnmFf)をご覧ください。

**MFA の利点 (ユーザーへの恩恵)**

* [製品名] アカウントにセキュリティの層を追加し、攻撃者による不正アクセスを防止します。
* 重要なデータやシステムへのアクセスを保護します。
* 次の攻撃の被害者になる可能性を抑えます。
* [顧客のビジネス固有の利点を追加してください]

**今後の予定**

これから [期間]以内に、MFA の詳細や変更について改めてお知らせします。質問や詳細については、[貴社で作成したロールアウトの詳細に関する FAQ や カスタマーフォーラムなどのリンクを挿入してください] をご利用ください。

よろしくお願い申し上げます。

[会社名]

**メール 2: MFA の立ち上げまでのカウントダウンと変更点について**

件名:

MFA の立ち上げまであと [##] 日 – 開始後の変更点

本文:

[名前] 様

[日付] に、すべての [製品名] ユーザーに多要素認証 (MFA) が導入され、ログインセキュリティがさらに強化されます。MFA が有効になった後の変更点について説明します。

**MFA の仕組み**

MFA は、2 つ以上の本人検証手段 (要素) を使用して、ログインしようとしているユーザーが本人であることを確認します。本人確認の複数の証拠を求めることで、攻撃者によるアカウントへの不正アクセスを非常に困難にします。仮にパスワードが漏えいしたとしても、攻撃者は別の要素を知らなければログインできません。

MFA は、次の両方が揃っていなければアカウントへのアクセスを許可しません。

* 知っていること – [製品名] のユーザー名とパスワードです。
* 持っているもの – モバイルデバイスにインストールした認証アプリケーションや USB セキュリティキーなどです。

身近な MFA の例としては、ATM から現金を引き出すときに必要な 2 つの要素があります。ATM カードが「持っているもの」で、暗証番号が「知っていること」です。

**[製品名] へのログイン方法の変更**

MFA は、簡単なログインステップを追加しますが、このステップは数秒で完了します。今と同じようにログイン画面でユーザー名とパスワードを入力して [製品名]アカウントにログインします。

Graphical user interface, application, Teams

Description automatically generated

その後、追加の検証方法を指定するように求められます。使用できる検証方法のオプションについては、次のメールでご案内します。変更点はこれだけです。

**次のステップ?**

まだ何もしていただくことはありません。ただし、まだこの[短い動画](https://salesforce.vidyard.com/watch/Zs9r7CyxF6Wu9rfNmMnmFf)をご覧になっていない場合は、動画で MFA の仕組みについて勉強しておいてください。質問や詳細については、[貴社で作成したロールアウトの詳細に関する FAQ や カスタマーフォーラムなどのリンクを挿入してください] をご利用ください。

よろしくお願い申し上げます。

[会社名]

**メール 3: MFA の立ち上げまでのカウントダウンと検証方法オプションのご案内**

件名:

MFA の立ち上げまであと [##] 日 – 準備の方法をお知らせします

本文:

[名前] 様

[日付] に、すべての [製品名] ユーザーに多要素認証 (MFA) が導入され、ログインセキュリティがさらに強化されます。今回は、現時点でできる準備についてお知らせします。

**身元を確認する方法の選択**

MFA が有効化された後は、ユーザー名とパスワードに加えて本人検証方法を入力して [製品名]アカウントにログインします。どの検証方法 (複数可) を使用するか、今から考えておきましょう。主要な方法を紛失したり忘れたりした場合に別の方法を使用できるよう、複数の方法を設定することをお勧めします。以下のオプションから選択できます。

|  |  |
| --- | --- |
| Salesforce Authenticator モバイルアプリケーション | インストールも操作も簡単です。アプリによって携帯電話に通知が送信され、タップするだけでログインリクエストをすぐに承認できます。信頼できる場所で作業している場合、Salesforce Authenticator では追加の認証ステップを自動化することもできます。詳細については、[こちらの動画をご覧ください](https://salesforce.vidyard.com/watch/JyZ_mibupf6sOzMwvhtA3g)。 |
| サードパーティの認証モバイルアプリケーション (Google Authenticator、Microsoft Authenticator、Authy など) | 時間ベースのワンタイムパスワード (TOTP) コードを生成する任意の認証アプリケーションを使用できます。このオプションでは、アプリケーションから供給されたコードをログインプロセスで入力します。 |
| [ブランド名] セキュリティキー | セキュリティキーは、小さい物理デバイスで、コンピュータや携帯電話のポートに接続して使用します。ログインプロセスで要求されたら、キーを接続するだけで身元を確認できます。  セキュリティキーを使用する場合は、[連絡先情報] までご連絡ください。 |
| 組み込み Authenticator (Windows Hello、Touch ID、Face ID など) | コンピュータやモバイルデバイスに組み込まれている指紋や虹彩などの生体認証リーダーまたは顔認識スキャナを使用して身元を検証します。組み込み Authenticator は、オペレーティングシステムで設定してある PIN やパスワードを使用して身元を検証する場合もあります。このオプションでは、別の認証アプリケーションや物理的なセキュリティキーではなく組み込みメカニズムを使用するため、MFA を合理化することができます。  組み込み Authenticator は、特定のデバイスに紐付けられています。複数のコンピュータからログインする場合は、各デバイスで組み込み Authenticator を登録するか、または組み込み Authenticator を持たないデバイスでは別の検証方法を登録する必要があります。 |

**MFA ログインの検証方法の設定方法**

MFA で使用する検証方法を 1 つ以上登録する必要があります。登録プロセスでは、検証方法をユーザーの [製品名] アカウントに結び付け、ログイン時に本人であることを証明できるようにします。

[日付] に MFA が有効化された後でログインすると、検証方法を登録するように要求されます。わかりやすい画面プロンプトが登録プロセスを案内してくれます。

**今できること**

* MFA ログインで使用する検証方法を選択します。
* 使用する検証方法を登録するためのステップを確認します。登録のステップは検証方法ごとに少し異なります。詳細は [検証方法のオンボーディングリソースへのリンク] を参照してください。

質問や詳細については、[貴社で作成したロールアウトの詳細に関する FAQ や カスタマーフォーラムなどのリンクを挿入してください] をご利用ください。

よろしくお願い申し上げます。

[会社名]

**メール 4: 最終通知とオンボーディングの手順**

件名:

MFA ログインは [##] 日後に開始されます - 準備はできていますか?

本文:

[名前] 様

[日付] の [時刻] に、業務データと顧客データのセキュリティを強化するために [製品名] の多要素認証 (MFA) が有効化されます。この日時以降は、ユーザー名とパスワードに加えて本人検証方法を入力しないと [製品名] アカウントにログインできなくなります。MFA の概要と仕組みについては、こちらの[短い動画](https://salesforce.vidyard.com/watch/Zs9r7CyxF6Wu9rfNmMnmFf)をご覧ください。

**今できること**

MFA ログインへの準備状況を確認してください。

* MFA ログインで使用する検証方法を選択します。セキュリティキーを使用する場合は、[連絡先情報] までご連絡ください。
* [日付] にすぐにログインできるようにするため、検証方法を今すぐ登録してください。登録は数分で完了します。
* 登録のステップは検証方法ごとに少し異なります。検証方法を (今、または MFA が有効化された後の初回ログイン時に) 登録する方法は、[検証方法のオンボーディングリソースへのリンク] を参照してください。

**ヒント**: MFA が有効化されたときにすぐに参照できるように、これらの手順を [ダウンロード][ブックマーク] してください。

**ヘルプの入手方法**

質問や詳細については、[貴社で作成したロールアウトの詳細に関する FAQ や カスタマーフォーラムなどのリンクを挿入してください] をご利用ください。

よろしくお願い申し上げます。

[会社名]